

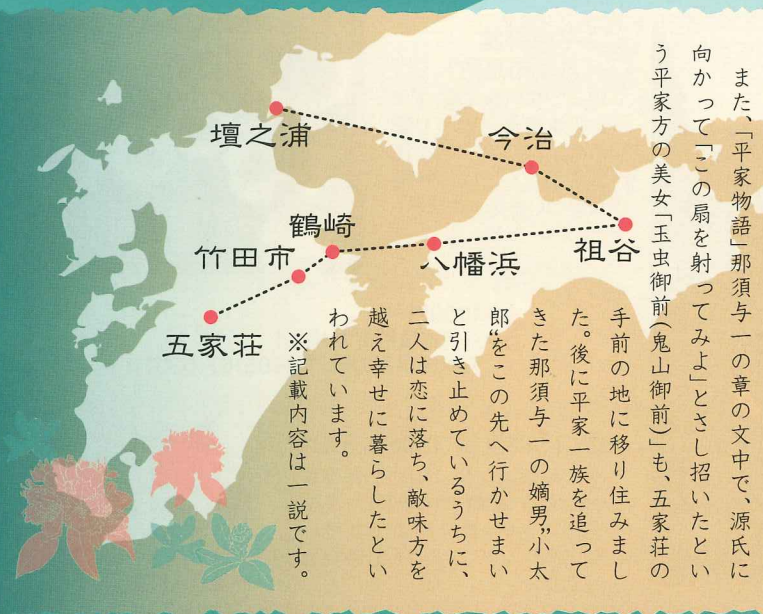
平家落人の変遷

源平合戦のクライマックス、「壇ノ浦の戦い」(1185年)に敗れた平家一族は、平家再興の為に全国各地に四散し、隠れ住んだとされています。「五家荘」地域(熊本県八代市泉町)に残る伝説によると、平清盛の孫である平清経(平重盛の三男)は、壇ノ浦の戦いのあと四国の伊予今治へ逃げ延び、さらに豊後(現大分県竹田市)の緒方家を頼り九州へと辿り着きました。そして、性を緒方にかえ、更に南へ下り、五家荘の白鳥山に住み着いたと云われています。

その後、清経の長男盛行が「椎原」、次男近盛が「久連子」、三男実明が「葉木」に移り住んだと伝えられています。

また、「平家物語」那須与一の章の文中で、源氏に向かって「この扇を射てみよ」とさし招いたという平家方の美女「玉虫御前(鬼山御前)」も、五家荘の手前の地に移り住みました。後に平家一族を追ってきた那須与一の嫡男、小太郎をこの先へ行かせまいと引き止めているうちに、二人は恋に落ち、敵味方を越え幸せに暮らしたといわれています。

※記載内容は一説です。



キャンペーン期間中実施

『フォトコンテスト』

キャンペーン期間中、平家伝説にまつわるスポット、イベント、食などを対象としたフォトコンテストを開催します。優秀作品には、宿泊券や特産品などをプレゼントします。デジタルデータ、プリント、どちらでもご応募できます。

『平家遺産スタンプラリー』

熊本県内各地の平家遺産を巡るスタンプラリーを開催。県内11ヶ所の協賛施設のうち3ヶ所以上でスタンプを押して応募すると、ペア宿泊券や平家遺産に関連した特産品詰め合わせなどが抽選で当たります。

スタンプ設置箇所			
エリア	施設名	住所	TEL
五木・五家荘エリア	五家荘 平家の里	八代市泉町松木160-1	0965-57-5372
	緒方家	八代市泉町椎原46	0965-67-5118
	道の駅 子守唄の里五木	球磨郡五木村甲字下手2672-53	0966-37-2301
天草エリア	御所浦物産館 しおさい館	天草市御所浦町御所浦4310-8	0969-67-1234
	道の駅有明 リップルランド	天草市有明町上津浦1955	0969-53-1565
上益城エリア	道の駅通潤橋 虹の通潤館	上益城郡山都町下市184-1	0967-72-4844
	道の駅清和文楽邑 清和物産館	上益城郡山都町大平152	0967-82-2727
水俣・芦北エリア	道の駅 たのうら	葦北郡芦北町大字田浦657	0966-87-2230
	湯の鶴温泉保健センター ほたるの湯	水俣市湯出1532-2	0966-68-0561
人吉・球磨エリア	おかどめ幸福駅(売店)	球磨郡あさぎり町免田西1438-1	0966-45-6604
	人吉クラフトパーク石野公園	人吉市赤池原町1425-1	0966-22-6700

※スタンプ台紙、応募箱は、各スタンプ設置箇所にあります。※施設により定休日、営業時間が異なりますのでご注意ください。※冬季の交通には十分お気を付けください。

平成24年3月から、平家遺産をお得に巡る観光キャンペーンが本格スタートします。宿泊特典や特別料理の提供、体験割引などの他、バスツアーの運行やイベントを予定しています。くまもとサプライズキャラクター「くまモン」もPRに登場し、キャンペーンを盛り上げていきますよ！詳しくは、熊本県観光ホームページ「なごみ紀行」、または、熊本県観光課までお問い合わせください。

大河ドラマ「平清盛」

- ◆日曜日 (総合)午後8時～ (BSプレミアム)午後6時～
- ◆土曜日 (総合)午後1時05分～(再放送)

2012年1月8日(日) 放送開始!

●Nippon Archives

ニッポンアーカイブス「明日の遺産 九州」-【熊本 五木・五家荘】「平家遺産をめぐる旅」の舞台の1つである「五木・五家荘」地域の風景・伝統芸能をお楽しみいただける動画をインターネット上で配信中。旅に出かける前にチェック! <http://asunoisan.jp/> ※この映像はiTunesのPodcastから無料でダウンロードできます。※iTunesはApple Inc.の商標です。

歴史回廊くまもと観光キャンペーン

平家遺産
KUMAMOTO

平家遺産をめぐる旅

伝説だけじゃない。観て、触れて、味わう

平成23年 12月21日(水)～
平成24年 12月31日(月)



(社)熊本県観光連盟



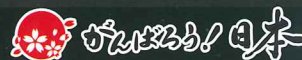
キャンペーンに関するお問い合わせは

熊本県観光課 ☎ 096-333-2335 (社)熊本県観光連盟 ☎ 096-382-2660

発行/(社)熊本県観光連盟 熊本市水前寺 6-5-19 熊本県住宅供給公社ビル 3F

なごみ紀行

検索



平家遺産探訪図

T A N B O Z U

平安時代末期、平清盛が自ら肥後国司となり、九州唯一の直轄地として治めていた熊本。

源平合戦の後、平家の再興を願う、全国に四散していった平家落人たちの一部は、大分を経て熊本に流れてきました。

そんな落人たちは、熊本の秘境の地で、故郷を偲びつつ独自の文化（「平家遺産」）を形成していきます。哀愁を漂わせる中にも、今なお荘厳な輝きを放つ「平家遺産」。

800年もの遙かなる時空を超え、「平家遺産」をめぐる旅に出かけましょう。

②平家御膳（八代市泉町）
地元で採れる山菜、ヤマメの塩焼き、手づくり豆腐など、質素ながらも秘境の地ならではの特別な味わいを楽しめます。



料 金 1000円～
所 在 地 八代市泉町縦木160-1
問い合わせ 五家荘平家の里 (0965)67-5351

③山うに豆腐（球磨郡五木村）
平家の落人が作り始めた保存食と伝わる「豆腐の味噌漬け」を熟成したもの。ウニのような旨みをもちクリーミーで不思議な食感です。



料 金 1箱630円
開業時間 12月～2月8:00～17:30 / 3月～11月8:00～18:00
定 休 日 水曜日
所 在 地 球磨郡五木村丙635-3
問い合わせ 五木屋本舗 (0966)37-2022



①五家荘平家の里（八代市泉町）
平家落人伝説を今に伝える施設で、豊かな自然に囲まれた園内には、「平家伝説館」や「能舞台」の他、山菜料理など地元ならではの味を楽しめる食事処があります。

料 金 大人(高校生以上)400円 小人(小中学生)200円(但し、20名以上は2割引)
開館時間 12月～3月9:00～17:00 / 4月～11月8:00～17:30
定 休 日 12月29日～1月3日 毎週火曜日(ただし祝祭日の場合はその翌日)
所 在 地 八代市泉町縦木160-1
問い合わせ 五家荘平家の里 (0965)67-5372



久連子鶏

④久連子古代踊り（八代市泉町）
国選択無形文化財で、平家の末えいが遠い都を偲んで踊ったといわれています。県天然記念物「久連子鶏」の尾羽根で作った笠をかぶり、どことなく哀愁漂う舞いが印象的です。毎年11月3日(祝)に開催される古代の里まつりを始めとする五家荘地域のイベント等で披露されます。

資料室入料 大人(高校生以上)200円 小人(小中学生)100円(但し、20名以上は2割引)
開館時間 12月～3月9:00～17:00 / 4月～11月8:00～17:30
定 休 日 12月29日～1月3日 毎週火曜日(ただし祝祭日の場合はその翌日)
所 在 地 八代市泉町久連子72
問い合わせ 久連子古代の里 (0965)67-5049



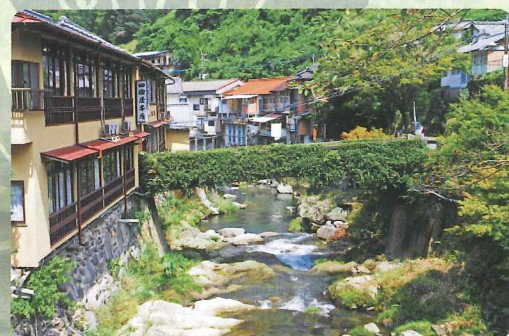
⑤義経の舟隠し（天草市御所浦町）
弁慶が住んでいたといわれる「弁慶山」。義経が舟を隠していた「舟隠し」。那須与一がやってきた入江「与一が浦」など、天草市御所浦町には、多くの源平にまつわる伝説が残っています。

所 在 地 天草市御所浦町
問い合わせ (社)天草宝島観光協会 御所浦支部 (0969)67-1080



⑥仏崎観音（天草市有明町）
追われてきた平家の落人の身代わりになったといわれる観音様があります。現在は絶壁の岩間に新旧43体まつられています。

所 在 地 天草市有明町(楠雨地区)
問い合わせ 天草市有明支所産業建設課 (0969)53-1111



⑦湯の鶴温泉（水俣市）
山手の自然豊かな場所にあるひなびた温泉地。700年前に平家の落人によって、鶴が湯あみするのを見て発見され「湯の鶴」の名前が付いたといわれています。

所 在 地 水俣市湯出
問い合わせ 水俣市商工観光振興課 (0966)61-1629



五木・五家荘エリア

八代市・五木村

熊本県

人吉市・あさぎり町

水俣市 水俣エリア

天草エリア 天草市

山都町・御船町 上益城エリア



⑧玉虫寺跡（御船町）
屋島の戦いで、那須与一が射落とした扇を持っていた美女・玉虫御前の故郷である「御船町」。源平合戦後、平家一門の菩提を弔うために建立したという玉虫寺の後が残っています。

所 在 地 上益城郡御船町滝尾玉虫
問い合わせ 御船町経済振興課 (096)282-1607



⑨内大臣橋（山都町）
内大臣という地名は、平清盛の長男・小松内大臣平重盛に由来し、また、この地域には、重盛を祀る小松神社があります。深い渓谷に架かる内大臣橋からのすばらしい眺望は必見です。

所 在 地 上益城郡山都町目丸
問い合わせ 山都町商工観光課 (0967)72-1158



⑩伝安徳天皇御陵（山都町）
壇ノ浦の戦いで二位尼(平清盛の妻)に抱かれて海に沈んだと言われていた安徳天皇(8歳)は、実はこの地に逃れて17歳で崩御されたという言い伝えが残っています。

所 在 地 上益城郡山都町清和
問い合わせ 山都町商工観光課 (0967)72-1158

人吉・球磨エリア



⑪平景清息女の墓（あさぎり町）
壇ノ浦の戦いで生き延び、源頼朝の暗殺を企てて失敗した武将・平景清は、九州の山奥に姿を隠しました。その父(平景清)を追って、会うことなく命を絶った娘の墓が残っています。

所 在 地 球磨郡あさぎり町岡原北
問い合わせ あさぎり町教育委員会 (0966)45-1111(代表)



⑫きじ馬・花手箱
平家の落人たちが華やかな都での暮らしを想いつつ作ったといわれる木工品で、代表的な熊本県の伝統工芸品として今に伝わっています。人吉クラフトパーク石野公園では、きじ馬・花手箱の絵付け体験を気軽に楽しむことができます。

料 金 入園無料
きじ馬・花手箱絵付け体験1,000円～
開館時間 9:00～17:00(受付16:00まで)
定 休 日 12月29日～1月1日
所 在 地 人吉市赤池原町1425-1
問い合わせ 人吉クラフトパーク石野公園 (0966)22-6700

その他のエリア



⑬安徳天皇御陵（宇土市）
宇土市立岡にある晩免古墳は菊花文状の装飾が彫刻され、壇ノ浦の戦いで海に沈んだとされていた安徳天皇の陵墓といわれています。宮内庁により陵墓参考地に指定されています。

所 在 地 宇土市立岡町
問い合わせ 宇土市教育委員会文化課 (0964)22-6500



⑭アイラトビカズラ（山鹿市）
平家の落人を追ってきた源氏方が相良寺を焼き払ったときに、観音様がこのカズラに飛び移って難を逃れたという伝説が残っています。国指定特別天然記念物。

所 在 地 山鹿市菊鹿町相良 370
問い合わせ 山鹿市観光課 (0968)43-1579